

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名 武蔵村山  
学校名 武蔵村山市立 第一小学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立第一小学校グリーンサポーター会

学校と地域が協力しながら、芝生の維持管理を行い、芝生を活用した取組を充実させていくことで、地域と学校が中心となり、学校を取り巻く人々との触れ合いを深め、児童の心身の成長や発達、地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

コロナウイルス対応のため、予定していた芝生の行事はほとんど中止となった。しかし学校休校期間、グリーンサポーターの定期的な芝刈りや芝のメンテナンスは実施することができ、校庭の芝生は生き生きと成育をすることができた。グリーンサポーター同士の連携、学校教職員との連携は、困難な状況の中でも実施することで、芝生への愛情や理解、協働意識をさらに育むことにつながった。児童にとって、昨年度よりも整った美しい芝生の上で、休み時間を過ごしたり、芝生に隣接したビオトープの池や学校の動物等と触れ合うことができた。持続可能な社会づくりに向けた教育をすすめる上で、学習に大いに役立てることができた。

3 取組内容

「芝刈り」  
5月22日(水)、6月19日(金)、7月1日(水)、7月16日(木)8月6日(金)8月31日(月)9月8日(火)  
・グリーンサポーター、学校用務員、教職員  
・4名～7名  
傷んだ芝生の移植・整備  
「分散登校の課題配布場所、集合場所として活用」  
・6月1日、2日、4日、5日 9時～11時30分まで  
・1学年～6学年 交代 27名～42名が分散して活動  
「一斉下校訓練」  
・7月15日(水)  
・全校児童、保護者 600名(分散して活用)  
・校庭芝生を保護者の待機場所として活用  
「運動会」  
・10月3日(土)  
・全校児童、保護者2名まで、800名  
・見学、動物との触れ合い場所として活用  
「近隣保育園の運動会会場」  
10月17日(土)、10月18日(日)  
芝生上での、休憩、昼食場所、体操場所として活用された。  
「もちつき」  
・1月16日(土)  
・5年生児童とその保護者  
・100名  
・餅つき、食事



4 今後について

今年度コロナ対策のため、例年通りの活動ができなかった。来年度は、コロナウイルスの対応を取りつつ、児童と地域の方が触れ合いながら、一緒に活動できるような行事の内容を工夫して取り組む。  
・地域の団体と連携し、学校の芝生を活用しながら、地域の中の学校としてコミュニティづくりの一役を担っていく。